

平成21年3月期 第3四半期決算短信

平成21年2月13日

上場会社名 株式会社 ダイオーズ
 コード番号 4653 URL <http://www.daiohs.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大久保 真一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 依光 啓介
 四半期報告書提出予定日 平成21年2月13日

上場取引所 東

TEL 03-3438-5511

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第3四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第3四半期	12,668	—	787	—	814	—	477	—
20年3月期第3四半期	12,454	14.5	793	△15.0	742	△24.8	373	△46.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第3四半期	35.59	35.59
20年3月期第3四半期	27.83	27.82

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第3四半期	8,612	6,711	77.9	500.11
20年3月期	8,826	6,743	76.4	502.47

(参考) 自己資本 21年3月期第3四半期 6,711百万円 20年3月期 6,743百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
21年3月期	—	0.00	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,551	4.8	1,100	19.8	1,049	39.0	623	108.7	46.49

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名)) 除外 — 社(社名))
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
 ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第3四半期 13,439,142株 20年3月期 13,439,142株
 ② 期末自己株式数 21年3月期第3四半期 18,986株 20年3月期 18,986株
 ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第3四半期 13,420,156株 20年3月期第3四半期 13,420,156株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間において当社グループの国内部門は、前期における株式会社マルキンオフィスオールとの統合により、売上高は21億93百万円（前年同四半期比0.0%増）となりました。

米国部門においては、リーマンショック以降の経済環境悪化などにより、厳しい状況が続きました。また、円高進行も相俟って円換算ベースでは売上減を喫しておりますが、新規に進出しましたテキサスやデンバー、また追加買収や自力成長に成功した米国北西部地区が、経済不振に苦しむ米国南西部地区における売上不振をカバーしたため、ドルベースでは堅調な伸びを示しており、売上高は19億25百万円（同9.7%減、ドルベースでは6.1%増）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間の連結業績は、売上高は41億19百万円（同4.8%減）、売上総利益は24億25百万円（同3.6%減）となりました。利益面においては、国内部門の統合による経費圧縮効果により、販売費及び一般管理費は21億7百万円（同6.0%減）となりました。営業利益は3億17百万円（同16.1%増）、経常利益は3億30百万円（同25.9%増）、四半期純利益は1億85百万円（同77.4%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2億13百万円減少の86億12百万円となりました。現金及び預金が1億45百万円増加する一方で、のれんが1億77百万円、レンタル資産が99百万円、それぞれ減少したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べて1億82百万円減少の19億円となりました。主な要因は、賞与引当金が1億49百万円、未払法人税等が30百万円減少する一方で、短期借入金が52百万円、未払消費税が66百万円、それぞれ増加したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べて31百万円減少の67億11百万円となりました。主な要因は、四半期純利益4億77百万円、配当金支払2億1百万円により利益剰余金が2億76百万円増加する一方で、為替換算調整勘定が3億6百万円減少したことによるものです。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、12億44百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

営業活動の結果得られた資金は、4億79百万円となりました。これは主に法人税等の支払額1億65百万円と減少する一方で、税金等調整前四半期純利益3億30百万円、有形固定資産及びのれん等の非資金支出費用である償却費2億50百万円と増加したことによるものです。

投資活動の結果使用した資金は、3億18百万円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出73百万円、事業譲受による支出2億61百万円、レンタル資産の取得による支出52百万円によるものです。

財務活動の結果流入した資金は、1億40百万円となりました。これは短期借入れによる収入1億77百万円と増加する一方で、短期借入金の返済による支出35百万円と減少したことによるものです。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年3月期の連結業績予想につきましては、平成20年11月14日に公表した連結業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期の連結貸借対照表及び連結損益計算書の作成基礎としている会計処理の原則及び手続は、正規の決算において採用している基準と同一のものを適用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,244,033	1,098,862
売掛金	1,493,867	1,507,353
商品及び製品	518,841	485,284
仕掛品	2,660	4,764
原材料及び貯蔵品	73,404	56,475
繰延税金資産	150,767	222,031
その他	111,763	119,985
貸倒引当金	△24,368	△21,401
流動資産合計	3,570,969	3,473,356
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	324,193	306,415
機械装置及び運搬具（純額）	273,859	246,386
工具、器具及び備品（純額）	780,196	791,629
土地	607,179	607,802
建設仮勘定	—	53,395
有形固定資産合計	1,985,429	2,005,628
無形固定資産		
のれん	1,632,805	1,809,900
その他	123,030	143,490
無形固定資産合計	1,755,836	1,953,391
投資その他の資産		
投資有価証券	210,010	214,092
レンタル資産	713,622	813,013
繰延税金資産	190,221	154,711
その他	186,297	212,105
投資その他の資産合計	1,300,152	1,393,922
固定資産合計	5,041,418	5,352,942
資産合計	8,612,387	8,826,298

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成20年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	353,607	435,483
短期借入金	677,575	625,142
未払法人税等	55,267	85,606
未払費用	261,561	284,200
賞与引当金	92,644	242,136
訴訟損失引当金	72,824	91,304
その他	366,737	296,096
流動負債合計	1,880,217	2,059,970
固定負債		
繰延税金負債	532	1,899
その他	20,081	21,265
固定負債合計	20,613	23,165
負債合計	1,900,831	2,083,135
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,051,135	1,051,135
資本剰余金	1,119,484	1,119,484
利益剰余金	5,111,134	4,834,667
自己株式	△7,861	△7,861
株主資本合計	7,273,892	6,997,425
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,257	5,190
為替換算調整勘定	△565,593	△259,452
評価・換算差額等合計	△562,335	△254,262
純資産合計	6,711,556	6,743,163
負債純資産合計	8,612,387	8,826,298

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)
売上高	12,668,719
売上原価	5,260,506
売上総利益	7,408,212
販売費及び一般管理費	6,620,619
営業利益	787,592
営業外収益	
受取利息	1,456
受取配当金	424
仕入割引	28,409
為替差益	41,845
その他	34,699
営業外収益合計	106,836
営業外費用	
支払利息	7,405
持分法による投資損失	66,658
その他	5,458
営業外費用合計	79,522
経常利益	814,906
特別利益	
固定資産売却益	664
その他	200
特別利益合計	864
特別損失	
固定資産除却損	1,245
その他	25
特別損失合計	1,270
税金等調整前四半期純利益	814,499
法人税、住民税及び事業税	347,005
法人税等調整額	9,518
法人税等還付税額	△19,596
法人税等合計	336,928
四半期純利益	477,571

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	
売上高	4,119,131
売上原価	1,693,704
売上総利益	2,425,427
販売費及び一般管理費	2,107,950
営業利益	317,476
営業外収益	
受取利息	100
受取配当金	75
仕入割引	9,525
為替差益	41,914
その他	11,468
営業外収益合計	63,084
営業外費用	
支払利息	1,542
持分法による投資損失	48,852
その他	36
営業外費用合計	50,431
経常利益	330,128
特別利益	
固定資産売却益	290
特別利益合計	290
特別損失	
固定資産除却損	163
特別損失合計	163
税金等調整前四半期純利益	330,255
法人税、住民税及び事業税	130,787
法人税等調整額	14,031
法人税等合計	144,818
四半期純利益	185,436

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第3四半期連結累計期間
 (自 平成20年4月1日
 至 平成20年12月31日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	814,499
レンタル原価	292,645
減価償却費	757,438
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3,282
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△149,492
受取利息及び受取配当金	△1,881
支払利息	7,405
為替差損益 (△は益)	△38,185
持分法による投資損益 (△は益)	66,658
固定資産売却損益 (△は益)	△664
固定資産除却損	1,245
売上債権の増減額 (△は増加)	△7,363
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△61,323
仕入債務の増減額 (△は減少)	△72,473
未払費用の増減額 (△は減少)	△14,486
未払消費税等の増減額 (△は減少)	66,146
その他	48,187
小計	1,711,639
利息及び配当金の受取額	1,881
利息の支払額	△10,122
法人税等の支払額	△353,264
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,350,133
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△320,511
有形固定資産の売却による収入	1,630
無形固定資産の取得による支出	△4,153
投資有価証券の取得による支出	△84,500
長期前払費用の取得による支出	△274
レンタル資産の取得による支出	△208,717
貸付金の回収による収入	65,007
事業譲受による支出	△473,990
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,025,510
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入れによる収入	448,775
短期借入金の返済による支出	△369,837
配当金の支払額	△201,339
財務活動によるキャッシュ・フロー	△122,401
現金及び現金同等物に係る換算差額	△57,049
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	145,171
現金及び現金同等物の期首残高	1,098,862
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,244,033

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）

当社グループは、オフィス向けのトータルサービス事業を営んでおり、事業区分としては単一セグメントであるため、事業の種類別セグメント情報は作成しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）

	国内（千円）	米国（千円）	計（千円）	消去又は全社（千円）	連結（千円）
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,685,650	5,983,068	12,668,719	—	12,668,719
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	6,977	—	6,977	△6,977	—
計	6,692,627	5,983,068	12,675,696	△6,977	12,668,719
営業費用	6,123,795	5,783,189	11,906,984	△24,013	11,882,971
営業利益	568,832	199,879	768,711	17,036	785,747

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用(274,611千円)の主なものは、親会社本社の総務部門等管理部門に係わる費用であります。

〔海外売上高〕

当第2四半期連結累計期間（自平成20年4月1日至平成20年12月31日）

	米国	計
I 海外売上高（千円）	5,983,068	5,983,068
II 連結売上高（千円）	—	12,668,719
III 連結売上高に占める海外売上高の割合（%）	47.2	47.2

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

	前年同四半期 (平成20年3月期 第3四半期)
区分	金額 (千円)
I 売上高	12,454,049
II 売上原価	5,256,056
売上総利益	7,197,993
III 販売費及び一般管理費	6,404,260
営業利益	793,733
IV 営業外収益	50,240
V 営業外費用	101,567
経常利益	742,406
VI 特別利益	2,416
VII 特別損失	28,971
税金等調整前四半期純利益	715,852
法人税等	342,311
四半期(当期)純利益	373,540